

左の記事を読んで下の問いに答えましょう。

正平調

小笹恵さんは今年70歳になるまで天ぷらを揚げる仕事をしていた。職場で一番上手と褒められるのに、間違っ  
 ってはさみを揚げてしまったことがある◆「衣がついてても、硬いから箸で触ったら分かるやろ」。そう仲間に笑  
 われても、小笹さんには柔らかさが分からない。油が飛んでも熱いとは感じない。だから手はやけどだらけだった◆それが水俣病特有の感覚障害だと、自分でも思ってい  
 なかった。小笹さんの家族は1960年代に大阪に転居するまで熊本県水俣市などで暮らした。有機水銀に汚染された魚を日々  
 食べていた◆両親とも水俣病関西訴訟の原告。でも自らは違つと考えていた。「地元では金欲しさかと言われたり、付き合いか  
 ら外されたりしましたから」。両親は他界後の判決で患者と認められた◆2004年の同訴訟最高裁判決後、特別措置法の救済策ができた。そこからも漏れた未認定患者  
 による集団訴訟で先月、大阪地裁が原告全員を水俣病と認めた。行政の対応に疑問を突き付けた◆だが国や熊本県は控訴した。  
 「裁判を続けるのは人道に反する」と高齢化が進む原告団は憤る。小笹さんのように申請にためらいを感じた人は少なくない。国は争わず、被害者の掘り起こしと救済に力を尽くすべきではないのか。 2023.10.22

1 傍線部「水俣病特有の感覚障害」とはどんな障害ですか。本文から読み取れる障害を2つ書きましょう。

[Blank box for answer 1]

[Blank box for answer 1]

2 水俣病は中毒性の神経疾患です。その原因は何ですか、本文中から20字以内で抜き出し、解答欄に合うように書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

から

3 原告とは裁判所に訴えを起こした人のことです。では、訴えられた国や県を何と言いますか、漢字2字で書きましょう

--	--

4 国や熊本県は、大阪地裁(大阪地方裁判所)の判決に納得できないので控訴しました。地方裁判所の次は何という裁判所で裁判が行われますか。また、日本では同じ事件について3回まで裁判を行うことができます。その制度を何と言いますか。

裁判所
-----

制
---

\* 解答例は2ページ目

## NIEワークシートのこたえ（2023年10月23日公開）

### ◆ワークシート「水俣病訴訟 国が控訴(社会)」

2023.10.22付 朝刊 1面 正平調

- 1 柔らかさがわからない(硬さがわからない)  
熱さを感じない (同意可 順不同)
- 2 有機水銀に汚染された魚を日々食べていた から
- 3 被告
- 4 高等 裁判所 三審 制